

教科	公民	科目	公共
年次	1年次	単位数	2
教科書	「高等学校 公共 これからの社会について考える」(数研出版)		
副教材	「高等学校 公共 これからの社会について考える整理ノート」(数研出版)		
科目目標	<p>○社会が抱える課題に対して、自分事として捉え、深く考えて自分の意見をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に出てくる重要語句とその意味やしくみを理解する。 ・資料を読み取り、活用できるようにする。 ・学習したことや資料などを用いて自分の意見を述べるようにする。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	p 1 0 ~ p 6 5	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期、多様な社会 ・現代の諸課題と倫理 ・民主政治の基本 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴を理解し、自分に照らし合わせる。 ・環境問題や生命倫理の抱える問題を知り、自分の意見をもつ。 ・民主政治とは何かを理解する。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～前期期末考査	p 6 6 ~ p 8 1	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・基本的人権 ・国会、内閣 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の意義を考える。 ・基本的人権の内容を理解し、それに伴う課題について考える。 ・国会や内閣のしくみを理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期中間考査	p 8 2 ~ 1 1 4	<ul style="list-style-type: none"> ・法と契約 ・裁判制度 ・選挙、地方自治、世論 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題と消費者を守る制度について理解する。 ・裁判制度を理解し、国民の司法参加について考える。 ・選挙制度、地方自治のしくみを理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期期末考査	p 1 6 2 ～1 8 2	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のしくみ ・金融、財政 ・社会保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のしくみを理解する。 ・金融・財政政策を理解し、課題について考える。 ・日本の社会保障制度について理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～年度末		<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題と絡めながら、1年間の総復習を行う。 	授業プリント 課題提出

教科	公民	科目	政治・経済
年次	2年次	単位数	2
教科書	「最新政治・経済」(実教出版)		
副教材	「最新政治・経済 演習ノート」(実教出版)		
科目目標	<p>○社会や経済のしくみを理解し、自分事として捉え、深く考えて自分の意見をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に出てくる重要語句とその意味やしくみを理解する。 ・資料を読み取り、活用できるようにする。 ・学習したことや資料などを用いて自分の意見を述べるようにする。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	P 8 ～ 3 3	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本 ・日本国憲法 ・基本的人権 	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本内容を理解する。 ・日本の新旧憲法の成立過程や内容を理解する。 ・基本的人権の内容を理解する。 ・各単元に関わる諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～前期期末考査	P 3 4 ～ 5 5	<ul style="list-style-type: none"> ・平和主義、安全保障 ・国会、内閣、裁判 ・地方自治、選挙、世論 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の平和主義や安全保障の基本内容を理解する。 ・国会、内閣、裁判所のしくみを理解する。 ・地方自治、選挙、世論の基本内容を理解する。 ・各単元に関わる諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期中間考査	P 5 6 ～ 1 0 2	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済 ・金融、財政 ・消費者、環境、労働者問題 ・社会保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本内容を理解する。 ・日本の金融、財政政策、社会保障制度の基本内容を理解する。 ・日本経済の抱える諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期期末考査	P 1 3 6 ～1 5 3	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易、為替 ・新興国、発展途上国 ・経済協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易や為替についての基本内容を理解する。 ・新興国や発展途上国の現状と課題を理解する。 ・国際社会における日本の役割を理解し、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～年度末	P 1 2 0 ～1 3 5	<ul style="list-style-type: none"> ・国際法、国連 ・人種、民族、軍縮 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際政治についての基本内容を理解する。 	授業プリント 課題提出

教科	公民	科目	政治・経済
年次	3年次	単位数	2
教科書	「最新政治・経済」(実教出版)		
副教材	「最新政治・経済 演習ノート」(実教出版)		
科目目標	<p>○社会や経済のしくみを理解し、自分事として捉え、深く考えて自分の意見をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に出てくる重要語句とその意味やしくみを理解する。 ・資料を読み取り、活用できるようにする。 ・学習したことや資料などを用いて自分の意見を述べるようにする。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	P 8 ～ 3 3	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本 ・日本国憲法 ・基本的人権 	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の基本内容を理解する。 ・日本の新旧憲法の成立過程や内容を理解する。 ・基本的人権の内容を理解する。 ・各単元に関わる諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～前期期末考査	P 3 4 ～ 5 5	<ul style="list-style-type: none"> ・平和主義、安全保障 ・国会、内閣、裁判 ・地方自治、選挙、世論 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の平和主義や安全保障の基本内容を理解する。 ・国会、内閣、裁判所のしくみを理解する。 ・地方自治、選挙、世論の基本内容を理解する。 ・各単元に関わる諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期中間考査	P 5 6 ～ 1 0 2	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済 ・金融、財政 ・消費者、環境、労働者問題 ・社会保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本内容を理解する。 ・日本の金融、財政政策、社会保障制度の基本内容を理解する。 ・日本経済の抱える諸問題について考え、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期期末考査	P 1 3 6 ～1 5 3	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易、為替 ・新興国、発展途上国 ・経済協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易や為替についての基本内容を理解する。 ・新興国や発展途上国の現状と課題を理解する。 ・国際社会における日本の役割を理解し、自分の意見をもつ。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～年度末	P 1 2 0 ～1 3 5	<ul style="list-style-type: none"> ・国際法、国連 ・人種、民族、軍縮 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際政治についての基本内容を理解する。 	授業プリント 課題提出

教科	公民	科目	公民探究
年次	3年次	単位数	3
教科書	「高等学校 公共 これからの社会について考える」(数研出版)		
副教材	「共通テスト 実力トレーニング 公共, 政治・経済」(啓隆社)		
科目目標	<p>○社会が抱える課題に対して、自分事として捉え、深く考えて自分の意見をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に出てくる重要語句とその意味やしくみを理解する。 ・資料を読み取り、活用できるようにする。 ・学習したことや資料などを用いて自分の意見を述べるようにする。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	p 1 0 ~ p 6 5	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期、多様な社会 ・現代の諸課題と倫理 ・民主政治の基本 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴を理解し、自分に照らし合わせる。 ・環境問題や生命倫理の抱える問題を知り、自分の意見をもつ。 ・民主政治とは何かを理解する。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～前期期末考査	p 6 6 ~ p 8 1	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・基本的人権 ・国会、内閣 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の意義を考える。 ・基本的人権の内容を理解し、それに伴う課題について考える。 ・国会や内閣のしくみを理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期中間考査	p 8 2 ~ 1 1 4	<ul style="list-style-type: none"> ・法と契約 ・裁判制度 ・選挙、地方自治、世論 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題と消費者を守る制度について理解する。 ・裁判制度を理解し、国民の司法参加について考える。 ・選挙制度、地方自治のしくみを理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～後期期末考査	p 1 6 2 ～1 8 2	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のしくみ ・金融、財政 ・社会保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のしくみを理解する。 ・金融・財政政策を理解し、課題について考える。 ・日本の社会保障制度について理解し、課題について考える。 	定期考査 授業プリント 課題提出
～年度末		<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題と絡めながら、1年間の総復習を行う。 	授業プリント 課題提出

教科	地理歴史	科目	歴史総合
年次	2年次	単位数	2
教科書	「高等学校改訂版 新歴史総合」(第一学習社)		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・近現代の歴史を世界と日本の相互的な視野から理解する。 ・近現代の歴史を多面的な視点やさまざまな資料から考察し、その考察したことを表現したり、説明できる力を養う。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	p 2 8 ～ p 5 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 18 世紀のアジア ・ 19 世紀の欧米 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 18 世紀のアジア 諸地域の繁栄を理解できるようになる。 ・ 19 世紀の欧米諸国の近代化を理解できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～前期期末考査	p 5 4 ～ p 9 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の開国と近代化 ・ 19 世紀のアジア 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の開国と近代化を世界情勢を踏まえて考察することができるようになる。 ・ 欧米諸国の進出を受けたアジア諸地域が支配を受ける過程を理解できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～後期中間考査	p 102 ～ p 121	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次世界大戦 ・ 戦後の世界と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次世界大戦の原因と結果、影響を理解できるようになる。 ・ 大戦後の世界でおきた事象(民族運動、大衆化など)に着目し、その変化を捉えることができるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～後期期末考査	p 130 ～p161	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二次世界大戦 ・ 戦後の世界と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二次世界大戦の原因と結果、影響を理解できるようになる。 ・ 大戦後の新たな国際秩序(国際連合と冷戦)の課題を現在と比較して考察することができるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～年度末	P168 ～ p 193	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷戦と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷戦終結までの世界の動きに、日本も関連付けて理解できるようになる。 	

教科	地理歴史	科目	地理総合
年次	2年次	単位数	2
教科書	「高校生の地理総合」(帝国書院) 「新詳高等地図」(帝国書院)		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地理に関する諸事象をさまざまな資料・情報を活用して考察し、理解する。 ・地理的な見方・考え方や地図・GISなどの活用をはじめとする地理的技能を身に付ける。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	p 5 ～p 4 2	<ul style="list-style-type: none"> ・地図と地理情報システム ・結び付きを深める現代世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図やGISの見方・使い方がわかるようになる。 ・貿易・交通などに着目し、グローバル化の意味を理解できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～前期期末考査	p 4 4 ～p 7 7	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の地形・気候等 ・世界の生活文化と多様性 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界に見られるさまざまな地形・気候等と人々の生活との関わりを理解できるようになる。 ・自然環境や社会環境と人々の生活との関わりを理解できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～後期中間考査	p 145 ～p 188	<ul style="list-style-type: none"> ・地球的課題と国際協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球的課題を理解し、その課題解決を考察できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～後期期末考査	p 189 ～p218	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の自然環境の特徴を理解し、災害に強いまちづくりについて考察できるようになる。 	定期考査 課題提出 プリント検査
～年度末		<ul style="list-style-type: none"> ・1年間のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の総復習をおこなう。 	

教科	地理歴史	科目	世界史探究
年次	3年次・文理	単位数	4
教科書	「世界史探究 高校世界史」(山川出版社)		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・世界史の大きな流れと諸事象を、諸地域との相互関連や現代世界とのつながりなどに着目して理解する。 ・世界史の学習を通して、歴史に起因する現代的な諸課題を多角的に考察するなど主体的に探究し、その考察したことを表現したり、説明できる力を養う。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	p 28 ～p 61	第 I 部 諸地域の歴史的 特質の形成 ・古代文明の特質 ・東アジア世界 ・南アジア世界と東南 アジア世界	・古代文明の特徴と相違を理解 できるようになる。 ・東アジア、南アジア、東南ア ジア世界の形成過程と歴史的 特質を理解できるようになる。	定期考査 課題提出 プリント検査
～前期期末考査	p 62 ～p 91	・西アジアと地中海周 辺の国家形成 ・イスラーム教の成立 とヨーロッパ世界の形 成	・西アジアと地中海周辺地域の 諸民族の興亡を理解できるよ うになる。 ・イスラーム教とキリスト教に もとづく新たな世界の形成を 理解できるようになる。	定期考査 課題提出 プリント検査
～後期中間考査	p 94 ～p 131	第 II 部 諸地域の交 流・再編 ・イスラーム教の伝播 ・ヨーロッパ世界の変 容と展開 ・東アジア世界の展開 ・大交易・大交流の時代	・8～13世紀ころのユーラシ ア諸地域の情勢を理解できる ようになる。 ・モンゴル帝国以後のユーラシ アの交流・交易に着目し、それ らによって起こった歴史上の 変化を捉えることができるよ うになる。	定期考査 課題提出 プリント検査
～年度末	P132 ～p 158	・アジア諸帝国の繁栄 ・近世ヨーロッパ世界 の動向	・大交易・大交流時代のアジア 諸帝国の特徴を理解できるよ うになる。 ・近世ヨーロッパの時代の特質 を理解できるようになる。	

※「第Ⅲ部 諸地域の結合・変容」については、2年次の歴史総合の内容と重なるので省略する。